



学力推移調査お疲れ様。あなたの知識はどのレベル？ の巻

3回目の学力推移調査お疲れさまでした。冬休みの間の学習の成果が発揮できたでしょうか。「前よりできた！」「思ったより良かった！」「あ、あれ？ ……どうしよう……」などなど手ごたえはいろいろだと思います。

今回は、とくに「学推は難しいんだよなあ！」と思っている方へ、自己採点と復習にあたって意識してほしいことをお伝えします。普段の学習にも生かせることなので、学推で手ごたえがあった人も、ぜひ考えてみてください。

Check!

01

勉強を「効かせる」ために、まずは各知識の「レベル」を確認しよう。

テストの自己採点をしたとき(あるいはテストが返ってきたとき、何か問題を解いたとき)、確認してほしいこと。それは、「自分が持っている一つ一つの知識のレベルがどれくらいか」ということです。

ある問題を解くのに必要だった知識は、「①見覚え・聞き覚えがある」レベルでとどまっているのか？ 「②調べなおさなくても知っている・わかる・説明できる」レベルなのか？ 「③使って単純な問題が解ける」レベルなのか？ 「④複数の知識を組み合わせて使える」レベルになっているのか？ それによって、どんな対策を取るべきかが

異なってきます。まずはしっかり分析しましょう。

筋トレでも、何となく身体を動かしているよりも「どの筋肉を動かしているのか」を意識した方が、ずっと効果が高まるそうです。学習においても、

「①②を固めるために教科書を見直そう」

「これは②から③にするための練習だ！」

「③ができているように見えるけど実は②の段階で怪しいな〜」

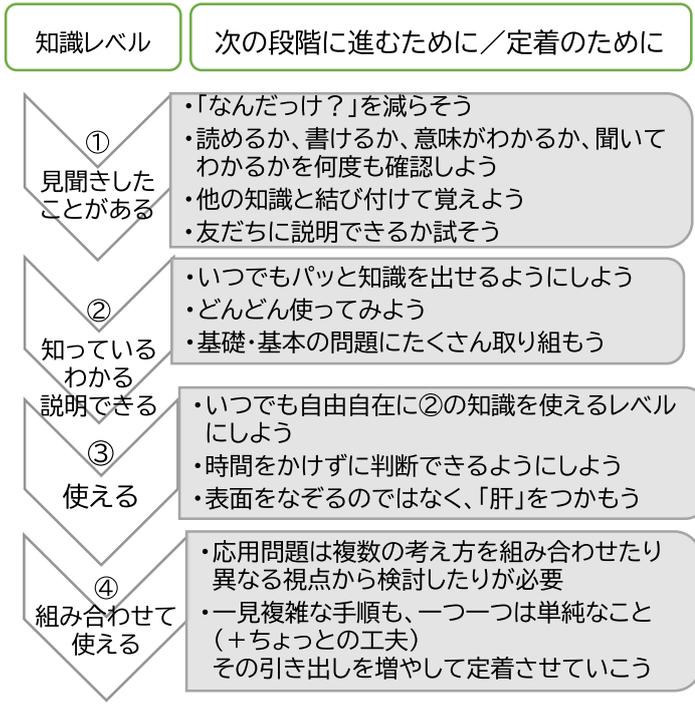
「④ができなかったけど、使われている知識は全部③のレベルをクリアしてるから、組み合わせて考えられるようになるのが大事だな！」

などと意識して分析したり鍛えたりできると、効率が上がりますよ！

もちろん、③を鍛えながら②を見直すとか、③を鍛える中で①が多く出てきて……ということもあります。むしろ、①②の対策だけでは無味乾燥ですから、

そこは工夫しましょう。例えば、身につけている英単語が少ないからといって、多くの英単語を淡々と読むだけ、書くだけ、意味を確認するだけ、では身につけにくいです(それに辛い)。実際に英文の中で使われているのを何度も読むなどして文脈の中で関連付けて覚えることも必要です。日常と知識を関連付けていくのも大切です。

テストに限らず探究活動や日常生活においても、何かの課題を解決しようとしたら、その下地になるのは知識です。いつも「なんだっけ？」と調べなおすところから始めるのでは、困ってしまいますよね。毎日の授業や自主学习で「知識のレベル」を意識して確認し、①を②、③、④へと進めていきましょう。





学力推移調査お疲れ様。あなたの知識はどのレベル？ の巻

新年恒例、第3回学力推移調査お疲れさまでした。冬休みの間の学習の成果が発揮できたでしょうか。「前よりできた！」「思ったより良かった！」「あ、あれ？ ……どうしよう……」などなど手ごたえはいろいろだと思います。

今回は、とくに「学推は難しいんだよなあ！」とと思っている方へ、自己採点と復習にあたって意識してほしいことをお伝えします。普段の学習にも生かせることなので、学推で手ごたえがあった人も、ぜひ考えてみてください。

Check!

01

勉強を「効かせる」ために、まずは各知識の「レベル」を確認しよう。

テストの自己採点をしたとき(あるいはテストが返ってきたとき、何か問題を解いたとき)、確認してほしいこと。それは、「自分が持っている一つ一つの知識のレベルがどれくらいか」ということです。

ある問題を解くのに必要だった知識は、「①見覚え・聞き覚えがある」レベルでとどまっているのか？ 「②調べなおさなくても知っている・わかる・説明できる」レベルなのか？ 「③使って単純な問題が解ける」レベルなのか？ 「④複数の知識を組み合わせて使える」レベルになっているのか？ それによって、どんな対策を取るべきかが

異なってきます。まずはしっかり分析しましょう。

筋トレでも、何となく身体を動かしているよりも「どの筋肉を動かしているのか」を意識した方が、ずっと効果が高まるそうです。学習においても、

「①②を固めるために教科書を見直そう」

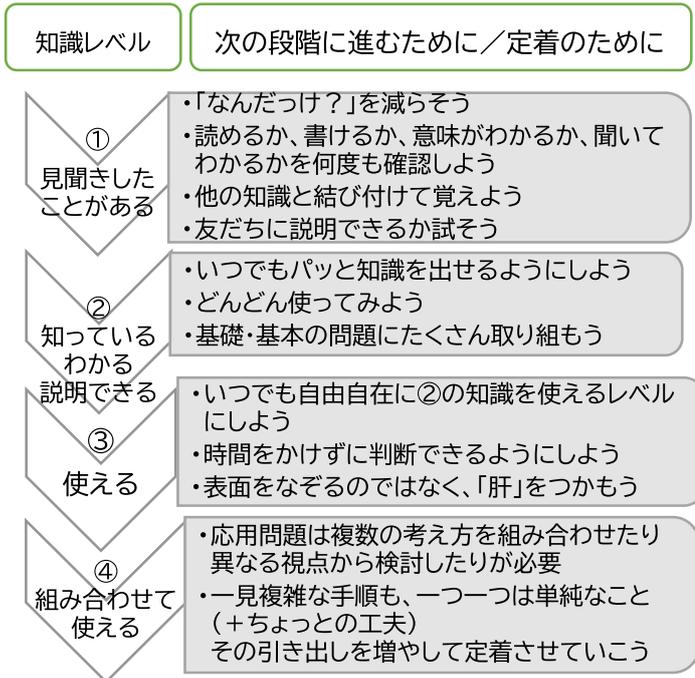
「これは②から③にするための練習だ！」

「③ができてるように見えるけど実は②の段階で怪しいな〜」

「④ができなかったけど、使われている知識は全部③のレベルをクリアしてるから、組み合わせて考えられるようになるのが大事だな！」

などと意識して分析したり鍛えたりできると、効率が上がりますよ！

もちろん、③を鍛えながら②を見直すとか、③を鍛える中で①が多く出てきて……ということもあります。むしろ、①②の対策だけでは無味乾燥ですから、



そこは工夫しましょう。例えば、身につけている英単語が少ないからといって、多くの英単語を淡々と読むだけ、書くだけ、意味を確認するだけ、では身につけにくいです(それに辛い)。実際に英文の中で使われているのを何度も読むなどして文脈の中で関連付けて覚えることも必要です。日常と知識を関連付けていくのも大切です。

テストに限らず探究活動や日常生活においても、何かの課題を解決しようとしたら、その下地になるのは知識です。いつも「なんだっけ？」と調べなおすところから始めるのでは、困ってしまいますよね。毎日の授業や自主学習で「知識のレベル」を意識して確認し、①を②、③、④へと進めていきましょう。



学力推移調査お疲れ様。あなたの知識はどのレベル？ の巻

学力推移調査お疲れさまでした。以前、進路ガイダンスで大学進学とGTZについてお話ししましたが、少し意識して冬休みの学習に取り組めましたか。あと3か月で卒業、そして高校入学です。苦手やモヤモヤを一つでも多く減らして高校に進んでほしいと願っています。

今回は、とくに「学推は難しいんだよなあ！」と思っている方へ、自己採点と復習にあたって意識してほしいことをお伝えします。普段の学習にも生かせることなので、学推で手ごたえがあった人も、ぜひ考えてみてください。

Check!
01

勉強を「効かせる」ために、まずは各知識の「レベル」を確認しよう。

テストの自己採点をしたとき(あるいはテストが返ってきたとき、何か問題を解いたとき)、確認してほしいこと。それは、「自分が持っている一つ一つの知識のレベルがどれくらいか」ということです。

ある問題を解くのに必要だった知識は、「①見覚え・聞き覚えがある」レベルでとどまっているのか？ 「②調べなおさなくても知っている・わかる・説明できる」レベルなのか？ 「③使って単純な問題が解ける」レベルなのか？ 「④複数の知識を組み合わせて使える」レベルになっているのか？ それによって、どんな対策を取るべきかが

異なってきます。まずはしっかり分析しましょう。

筋トレでも、何となく身体を動かしているよりも「どの筋肉を動かしているのか」を意識した方が、ずっと効果が高まるそうです。学習においても、

「①②を固めるために教科書を見直そう」

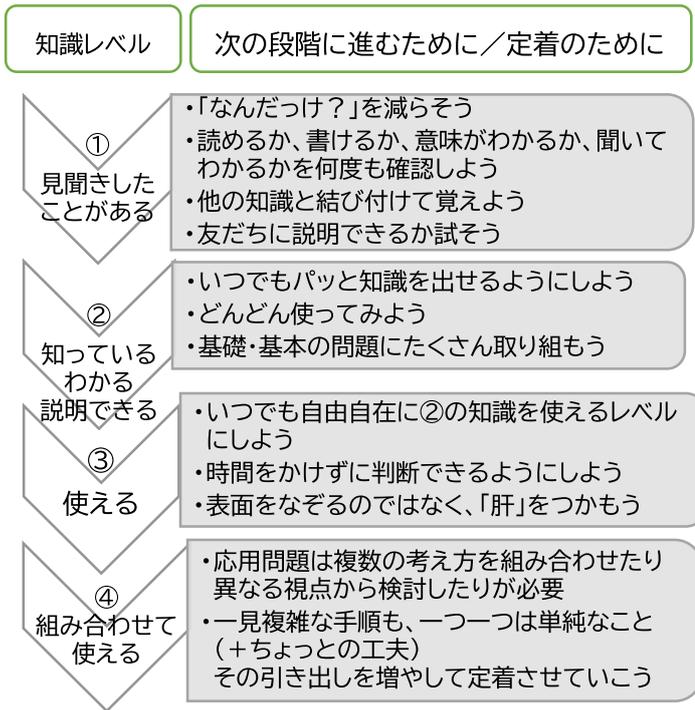
「これは②から③にするための練習だ！」

「③ができているように見えるけど、実は②の段階で怪しいな〜」

「④ができなかったけど、使われている知識は全部③のレベルをクリアしてるから、組み合わせて考えられるようになるのが大事だな！」

などと意識して分析したり鍛えたりできると、効率が上がりますよ！

もちろん、③を鍛えながら②を見直すとか、③を鍛える中で①が多く出てきて……ということもあります。むしろ、①②の対策だけでは無味乾燥ですから、



そこは工夫しましょう。例えば、身につけている英単語が少ないからといって、多くの英単語を淡々と読むだけ、書くだけ、意味を確認するだけ、では身につけにくいです(それに辛い)。実際に英文の中で使われているのを何度も読むなどして文脈の中で関連付けて覚えることも必要です。日常と知識を関連付けていくのも大切です。

テストに限らず探究活動や日常生活においても、何かの課題を解決しようとしたら、その下地になるのは知識です。いつも「なんだっけ？」と調べなおすところから始めるのでは、困ってしまいますよね。毎日の授業や自主学習で「知識のレベル」を意識して確認し、①を②、③、④へと進めていきましょう。